

# 平成21年度第2回長野市上下水道事業経営審議会 議 事 録

日時：平成21年8月24日(月)

13時27分開始

場所：犀川浄水場 1階会議室

事務局	<p>【開会】</p> <p>定刻より少し早いんですが、皆様お揃いいただきましたので、只今より平成21年度第2回目長野市上下水道事業経営審議会を開催させていただきます。</p> <p>本日はご多忙の所、本審議会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>この審議会は公開でございますので、傍聴が可能になっており、報道関係者や傍聴をされる方がいらっしゃる事がございますので、ご承知おきをいただきたいと存じます。</p> <p>また、6月1日より長野市におきましては、夏の軽装、通称クールビズということで夏季におけます公務の効率を高めまして、また、併せて地球温暖化防止等、地球環境に配慮するためのクールビズを行っておりますが、御了承願いたいと思います。</p> <p>会議に先立ちまして、定足数の確認を申し上げます。長野市上下水道事業経営審議会条例第6条の規定によりまして、定足数は委員20名の過半数となっております。本日、ご出席の委員様は現在15名でございますので、会議が成立いたします。</p> <p>それでは、続きましてお配り申し上げます資料の確認をお願いしたいと思います。</p> <p>それではお送り申し上げます「老朽施設更新事業」という綴り、それと「事業名 犀川浄水場混合井更新事業」という綴り、それと「平成21年度長野市水道事業に関するアンケート調査【概要版】」という綴り、それと本日、机の方にお配りしてありますが「犀川浄水場パンフレット」、カラーのものでございます。それと横文字で書いてございますが、その下に赤字で「その未来に向かって長野市の水道」という冊子。これは日水協の中部総会の時に作成したパンフレットでございますが、お配りさせていただいております。それと、A3の1枚の図面でございますね、右上に「老朽配水幹線図」というもの、それと次第と座席表をお配りさせていただいております。資料がない方、いらっしゃいましたらお申しいただければと思います。よろしいでしょうか。</p>
-----	---

委員	<p><b>【新委員自己紹介】</b></p> <p>それでは続きまして、新委員さんの自己紹介をお願いしたいと思います。</p> <p>長野市保健補導員会連合会様から推薦をいただきました西澤恵美子様でございます。</p> <p>委嘱期間は前委員さんの残任期間の平成22年、来年の6月3日までとなります。西澤委員様におかれましては、これからのご審議について御意見、御提言等を賜りますようよろしくお願い申し上げます。</p> <p>それでは西澤委員様から自己紹介をいただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>この度、この審議会に参加させていただく事になりました、長野市保健補導員会連合会の西澤でございますよろしくお願いいたします。</p> <p>普段、何気なく利用させていただいております上下水道ですが、この会を通しまして勉強させていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p><b>【管理者あいさつ】</b></p> <p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、中村上下水道事業管理者からご挨拶を申し上げます。</p>
管理者	<p>本日は柴田会長様、また各委員の皆様方におかれましては、大変お忙しい中、この離れた犀川浄水場まで足を運んでいただきまして、誠にありがとうございます。平素は上下水道をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。4月でしたか第1回目の会議では、下水道中期ビジョン、それから決算等についてご説明させていただきましたが、本日の会議では老朽施設の更新事業・犀川浄水場及び川合新田水源改修工事等につきまして、事務局から説明と工事現場の視察をしていただく事になっておりますので、よろしくお願いいたしたいと思います。</p> <p>また、その他の部分で、市民の方々が私どもが作っている水道について、どのようなお気持ちでいらっしゃるのかという事で、4千人ほどを対象にいたしまして、アンケートを実施いたしました。</p> <p>回答は2千人強という事で、50数%の数字をいただいております、その結果についてはその他の部分でお話しをさせていただければと思っております。先ほど、第1回目の審議会を4月と言ってしまうことが、</p>

<p>事務局 会長</p>	<p>7月でございました。誠に申し訳ございません。</p> <p>それから、私の方の水道局としては皆様方とよくお話しさせて頂いている部分があるんですが、うちの市長との話というのは、この水道についてのどんな考えを持っているのかというのは、ちょっとお分かりになっていないものもあるかと思います。ちょうど宣伝にもなるんですが、先ほどの冊子の赤字の「その未来に向かって長野市の水道」の中に、対談の部分がございます。日本水道協会の御園専務という方と市長。それと私の進行役で3名の対談がございます。ほんの一部でございますけども、水道に対してこんな気持ちで臨んでいるよというような事でございますので、また後で読んで頂ければと思いますので、よろしくお願いいいたします。</p> <p>今日はいずれにしましても、これから私どもが考えております水道事業の進める内容について、特に今年については3年ごとに水道料金の見直しの時期に来ているという事で、どんな形になっていくのか、これからは是非ともご協議いただく中で進めていければと思っておりますが、その中の一環として、このように私どもが常日頃、市民の方の目に触れない施設、これを今日は見ていただいて、それからどんな形の中で、川の水・地下水の水を綺麗な飲める水にしているのか、通常どうしても蛇口から出ている水だけでは判断しきれないものでございますので、今日出来れば見ていただいて、ご理解を頂ければと思っております。それと職員が目に見えない所で頑張っているのも、また見て頂ければと思っております。</p> <p>とりとめもない話ではございますが、今日はこういう現場の中で色々見て頂いた中で、色んな忌憚のない意見を聞かせて頂きたいと思しますので、よろしくお願いいいたしまして、甚だ簡単ではございますが、冒頭の挨拶に変えさせていただきます。有難うございました。</p> <p>【会長あいさつ】</p> <p>続きまして、柴田会長様よりご挨拶をお願いいいたします。</p> <p>皆様、こんにちは。</p> <p>お暑い所、お運びいただきまして有難うございます。本日は老朽施設の更新事業についてのご説明、それから浄水場水源の改修工事と言う事についてのご説明を頂戴すると、そのあと水道事業に関するアンケート調査の結果概要についてのご説明を頂戴するという事で、審議事項というよりは、何らかの結論を得なければならないというようなお話ではご</p>
-------------------	---

	<p>ございませんけども、いま管理者さまからのお話にもございましたように、その裏方といいますか、バックグラウンドで一体どのような更新事業が行われているのかという事について、見聞を広めさせていただき、また皆様方からご質問・ご意見を頂戴できればと思っておりますので、どうぞ宜しく願いいいたします。</p>
事務局	<p><b>【会議】</b>      ありがとうございました。      それでは、会議に入らせていただきます。      本審議会の議長は、審議会条例第6条の規定によりまして会長が当たることとなっております。柴田会長様よろしく願いいいたします。</p>
会長	<p>それでは、次第に沿って会議を進めて参りますので、よろしく願いいいたします。事務局から(1)の老朽施設更新事業についてご説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p><b>【老朽施設更新事業について】</b>      長野市上下水道局次長の金井と申します。私から本市が計画しております老朽施設更新事業について、お手元の資料に沿いましてご説明をさせていただきます。済みません、着席させていただきます。      老朽施設更新事業の冊子の1ページをご覧願いたいと思います。      「1」のはじめから、順に説明させていただきます。      長野市の水道事業は大正4年から給水を開始して以来、本年で94年を迎えます。      この間、市勢の拡大に伴う人口の増加、産業の発展、生活水準の向上及び保健衛生思想の普及等により水需要も著しく増大し、これに合せて7期に渡る拡張事業を重ね、主要施設の建設を行ってまいりました。      しかし、ほとんどが昭和30年代から昭和40年代の高度成長期に建設されたものでありまして、現在は老朽化が大変進んでいる状況でございます。      このため、老朽化による破裂事故や頻発する大規模地震により、水道施設が壊滅的な被害を受け、断水により市民生活や都市活動に重大な支障を与える恐れを抱えております。      これらに対応するためには、老朽施設の更新が急務であり、災害に強く安定給水できる施設の整備による水道水の安定供給実現を目的としまして、老朽施設更新事業を実施するものでございます。</p>

ここに明記してございませんが、老朽施設の更新計画につきましては、平成21年2月に公表いたしました長野市水道ビジョンの更新計画を基本としております。

先に老朽管の更新、その後に浄水施設の更新について、別々に説明をさせていただきます。

「2」の老朽管の現状についてご説明をしたいと思います。

長野市の管路の現状ですが、平成18年度末までに布設しました口径300mm以上、管網計画における重要な管路になりますが、この配水幹線管路は総延長で約124kmございます。

下にあります色刷りのグラフの図をご覧くださいと思います。平成18年度末までに布設いたしました口径300mm以上の配水幹線の現状でございます。

縦軸に各年度に施工しました口径300mm以上の配水管線の延長を表しております。

横軸に施工年度を表しております。

各年度の総延長を合計いたしますと、先ほど説明いたしました約124kmになります。

棒グラフの状況を、表の中の右上にあります円グラフにまとめてございますので、併せてご覧いただきたいと思います。棒グラフの一番左側の大正4年から昭和44年のくくりの部分の状況について、円グラフにまとめてありますので、円グラフを見ていただきますと現時点で耐用年数を経過した管が約34.5km、割合にしまして27.8%が既に法定耐用年数40年を超過している状況でございます。

左から2つ目のくくりの部分でございますが、今後10年を経過いたしますと、老朽管が増えてくる状況でございます。

棒グラフでは昭和44年から昭和53年の間の状況につきまして、円グラフにまとめてありますが、今後10年後の平成28年度までに法定耐用年数を超過する管が約35km、割合にしまして28.47%を示しております。

さらにその後、棒グラフでは、昭和53年以降から平成18年度までの間につきましても、同様に法定耐用年数を超過する管路が約54km、割合にしまして43.73%となっております。

今後ますます、管の老朽化が深刻化するものと予測されまして、管路の実情を踏まえた上で、早急に老朽管路の更新を実施する事が必要であると考えております。

次に恐れ入りますが、裏面の2ページをご覧くださいと思います

が、「3」の老朽管路更新計画についてですが、老朽管の更新計画で基幹幹線、これは幹線管網計画における重要な管路の事でございますが、口径 300 mm以上の配水幹線の更新並びに配水幹線以外の口径50 mmから250 mmまでの老朽配水管を対象としまして、このうち昭和43年度までに埋設された、配水幹線及び昭和33年度までに埋設された配水管を優先的に更新するものとしたしました。

先に の老朽配水幹線の更新計画、これは平成30年度までに整備する老朽配水幹線について説明いたしますが、上段が更新する幹線の年度ごとの延長でございます。

下段が、その工事に係る事業費を表しております。表の中では、送水管と配水管とに分けてございますが、送水管は浄水場から配水池等の施設へ水を送水する水道管の事でございまして、配水管につきましては、皆様のご家庭に供給するメインの水道管の事でございます。これにつきましては、お手元に別刷りでA3番の図面をご用意してございます。

ちょっと見ていただきたいと思うんですが、右上に「老朽配水幹線図」という表示がしてございます。ここにですね、老朽配水幹線の更新計画が載っております。工事計画の場所を赤く塗っております。

これを全部説明しますと時間が掛かりますので、右下の表の一番上の番号1の説明をいたします。1番の犀川 夏目1号送水幹線、口径450 mmですが、今ここにいます犀川浄水場から安茂里の平柴の夏目ヶ原浄水場に向けての水を施設へ送る管でございます。

この管が、表の方では22年から23年で行いまして、全体延長が1,170 mの更新計画を考えている所でございます。

それから1番・5番と番号がダブっている路線ですが、5番の方は排泥管でございまして、これは夏目ヶ原浄水場には泥を処理する施設がありませんので、犀川浄水場の方へ泥を送っております。その管もまた、更新がでございます。

それともう1点。6番の配水管ですが、川合新田3号。国道18号線沿いの中千田の交差点からインター線の工事の手前約1 kmほど、いま現在、工事を行っております。これは夜間工事で行っておりますが、やはりこれも柳原の方に向けての配水管という事で、更新工事を進めている所でございます。

このような状況で、配水幹線の更新計画を考えて整備に進んでいる所でございます。

また2ページの方に戻っていただきまして、更新計画は、基幹幹線口径300 mm以上の管と、 の配水管更新計画と別々に分けてございま

す。 の方を今説明しましたが、上段左から合計欄4つ目の所に、全体延長で24,460m、約24.5km、その管を更新した場合、資料がその下に続きがございますが、全体事業費は、合計で54億円になるという試算となっております。

3ページの の配水管更新計画をご覧いただきたいと思います。配水幹線以外の口径50mmから250mmまでの老朽配水管につきまして、平成28年度までに昭和33年以前に埋設されました水道管14,770m、約15kmでございますが、更新するものいたしました。各年度の計画更新延長、費用につきましては、集計表の通りでございます。

延長で約15kmを更新した場合、約10億円の費用が必要になる結果となっております。

引き続きまして、施設の更新についてご説明をいたしますが、「4」の老朽浄水施設の更新をご覧いただきたいと思います。

浄水施設とは、水源から送られた原水を飲用に適するように処理するための水道施設でありまして、老朽化した浄水施設の更新は将来にわたりまして、水道水の安定供給を行うためには常に健全な状況で運転していく事が必要不可欠であると考えております。

浄水施設更新計画表に記載してございますが、夏目ヶ原浄水場、犀川浄水場、川合新田水源の各施設は長野市水道事業の最重要施設でございます。3事業で平成22年度から25年度を予定しておりまして、事業費は夏目ヶ原浄水場中央監視設備更新事業が4億3,200万円、犀川浄水場の汚泥一次濃縮槽の更新事業が5億円、川合新田水源ポンプ室・配水池築造事業が6億9,000万円ほどになる試算でございます。

最後になりますが、4ページ、5ページの写真をご覧いただきたいと思いますが、まず4ページの上段の左側の写真でございます。これは平成17年1月19日に破裂が発生しました配水幹線、口径450mmの写真でございます。中間部分に、縦方向に亀裂が入っているのがお分かりになると思います。この水道管は昭和27年に製造されまして、昭和29年から給水を開始した水道管でございます。

またその下段の写真は、水道管の内部の写真でございまして、管の内部に多量の錆が発生している状況がお分かりになるかと思います。このように老朽化が進んでいる水道管は、破裂や赤水が発生しやすい状況でありまして、早急な更新が必要であると思います。

次に5ページをご覧いただきたいと思いますが、上段の写真は昭和29年供用開始の口径400mmを撤去している写真でございます。配水幹線は通常、国道や県道幅員の広い市道などに埋設しておりますので、

	<p>道路掘削の条件といたしまして、ほとんどの場合、既設管を撤去してから同じ場所に埋設する事となります。この為、車両の通行量が多い道路などにおきましては、作業時間が夜間に限られる事もあります。この写真は夜間工事の状況写真でございます。</p> <p>下段の写真は、口径450mmの配水幹線を更新している写真でございます。近年は水道管の製造技術の向上に加えまして、土壌等による管の腐食防止を目的として、管の外側をポリエチレン製の袋で保護する等の施工を行っております。袋で保護する事によりまして、従前の管路と比較した場合、耐用年数は遥かに伸びるものと考えております。</p> <p>老朽施設の更新事業につきまして、ご説明をさせていただきました。よろしく願いをいたします。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>只今、ご説明をいただきましたけれども、ご意見・ご質問お願いいたします。</p> <p>これは、やっぱり新しい管に変えると、末端といいますか蛇口から出てくる水に違いを実感できるものなんではないでしょうか。</p>
事 務 局	<p>漏水等があると、水の流れが少し変わりますので、やはり管を新しくしますと、その影響は無いんじゃないかなと思っております。</p>
会 長	<p>他にいかがでしょうか。事業費等についてもご説明があった所でございますが。</p> <p>はい、どうぞ。お願いいたします。</p>
委 員	<p>前にご説明を受けたかもしれないんですけども、この老朽施設の更新の為の資金調達はどのようにやっているんですか。</p>
局 長	<p>はい、水道事業によりましては企業債といたしまして、主に国から借金をしまして、事業費といいますか工事費に充てております。</p> <p>ほとんどのものが、5年据え置き30年返済という事になります。それで利息だけは5年据え置きがないものですから、工事を行った次の年から利息を支払われる事になります。初めは工事をいっぱいやりましても、すぐに返済は多くならないんですけども、段々と多くなって何年か経ちますとピークがくるという事で、それを返せるような経営をしていくという事でございます。</p>

委 員	非常に、市民にとっては大事な事なんで、市民債というのは、これ今のは企業債になる訳ですね。引き受けは銀行がやるんですか。また、一般公募もある訳ですか。
局 長	それは、ございません。企業債でございますので、国から借りるという事ですから、財務省であります。
委 員	そうですか。これを市民が債務を引き受けるという道も理解を求めればできると思うのですが。面倒くさいですかね。
局 長	そうですね。市債というのは、長野市で出した事があるんですけども、なかなか理解を得ないと出来ませんもので、今の水道事業では市債というのは考えておりません。やれば出来る事は出来るんですけどもね。
委 員	割と返って市民の理解を得られると思うんですけどもね。それじゃ、一応検討していただくということでお願いします。
局 長	分かりました。
事 務 局	<p>市民債の場合はですね、長野市の一般会計という形の中で、補てん財源が市民税、税で賄っている観点から、この市民債というものの発行はされている現状にあります。公営企業の起債の場合には制限がありまして、起債を借り入れる時に、まず県のヒアリングをやって長期のものは政府資金等々で、起債の許可を得る。</p> <p>また短期の場合にはですね、これは縁故債といって市中銀行からの借入れを行っているという事で、企業債の場合はですね、市民債の発行で賄えるという事では認められない訳なので、ですからまず私どもの方では国へ行く段階で、県の起債の許可というものを取ってからという段取りになりますので、市民債というのは中々難しい。</p> <p>そしてまた市民債の場合はですね、また市民にもある程度有利な預金利息を上乗せして発行しなければならない。ですから企業の性格からすると、極力安い金利で借入れをしなければならないという観点から、金利もある程度見た形の中での債務というものは難しいと。というような性格もございますので、今の所、制度的にはちょっと無理かと思えます。</p>

委員	地方財政法の縛りは。
事務局	はい。ほとんど今、水道でやっている事業の場合には、建設改良費からのものは起債は許可になります。それで、90%という充当率となります。
委員	分かりました。分かりましたけれども、幾ら低くても、市民が引き受け手になる理解を求めるのも良いのかなと。
会長	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>他にいかがでしょうか。ございませんようでしたら、続きまして(2)の議題に移りたいと思います。後ほど、また(1)に戻って、ご質問いただいても結構でございますので。</p> <p>それでは(2)犀川浄水場及び川合新田水源改修工事について、ご説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p><b>【犀川浄水場及び川合新田水源改修工事について】</b></p> <p>お世話様です。浄水課長の北沢です、よろしく願いいたします。</p> <p>それでは今日、ご視察いただきます犀川浄水場混合井更新事業と川合新田水源の改修事業について、説明させていただきます。</p> <p>これらの事業は、浄水施設、各施設で計画的に行われております更新事業のうちでは、規模の大きなものでございます。</p> <p>初めに市内浄水場の配置等をご説明いたします。今、前方の図をご覧下さい。浄水場及び主要管路図になっております。まず善光寺の場所は、大体その辺です。あと長野駅、市役所がそれぞれありまして、ここの犀川浄水場が赤いポイントの所。それから夏目ヶ原浄水場が白いポイントの所。それから川合新田水源が緑のポイントの所。今日、ご覧頂きますのは、赤いポイントの所と緑のポイントの所でございます。</p> <p>その他に、往生地浄水場ですとか、蚊里田浄水場、その他に松代ですとか若穂・豊野地区等にそれぞれ浄水場水源がありまして、一日の浄水場の配水量としましては、県営水道の給水地域を除きますと、一日約10万m<sup>3</sup>ほどになります。その内の8割程度を、この犀川浄水場と夏目ヶ原浄水場、それから川合新田水源から給水しております。これは、主な状況でございます。それでは資料のA4版をご覧いただきたいと思ます。</p>

まず、「犀川浄水場混合井更新事業」、事業の目的でございますが犀川浄水場の水源は犀川からの取水（取水可能量30,800m<sup>3</sup>/日）と伏流水（取水可能量33,420m<sup>3</sup>/日）の揚水による二通りの取水をしております。

なお、この犀川浄水場は、裾花川から取水しております夏目ヶ原浄水場とは大雨の時の河川状況とか施設点検等の時に、浄水の相互の融通を行っております、いわゆる給水安定度を上げるように運転しております。

伏流水の取水施設については建設以来36年が経過し、施設の老朽化が進んでいます。地震に強い施設に更新し安定供給を図るために、平成20年度から今年度までの2年間で伏流水関連施設（混合井・薬品注入設備）の更新を行うものでございます。

工期は今年度の3月12日を予定しております。総事業費でございますが、7月末の契約済額ですが10億とんで800万円程になっております。

続きまして工事概要ですが、工事名・工事概要・施工業者さん・それから契約額・工期等を一覧にして示しております。工事は6つの工事に分離発注しております、一番上の工事が土木関連工事、これによりまして混合井本体の工事、それからその次の3つ、注入と建築工事それから付帯電気設備工事、この3つが薬品注入棟の建築関係の工事でございます。

それから下の2つが電気、あるいは機械設備の設備工事でございます。

続きましてA3版の図面をご覧くださいんですが、犀川浄水場・混合井の施設整備図でございます。

中央部分に赤く色づけしております。この図面、上の方が北になりまして、図面の下の方、ずっと下の方に行くと犀川の本流が流れております。

図の下の方、犀川の本流の方に9本の井戸がございまして、そこから揚水した井戸水を混合井、赤い枠の下の混合井に貯水します。その貯水した水に薬品処理をしまして給水をするという図面でございます。なお、図の右側の緑色の部分に、現在使っております設備がございまして、これは新設後解体の予定でございます。

続きまして、説明文の裏面をご覧ください。

A4版の裏面ですが、事業名「川合新田水源ポンプ棟・配水池築造事業」です。この川合新田の水源は、敷地内でございます6本の井戸から一日約2万m<sup>3</sup>の水を揚水しまして、配水しております。無人化した施設

<p>会 長</p>	<p>       ございまして、犀川浄水場ここで水質及び機器運転状況等の監視を行っております。     </p> <p>       事業の目的でございますが、川合新田水源は市街地を配水区域として長野市全配水量の2割を占める重要な施設です。主要施設が建設以来43年を経過し建物並びにポンプ施設の老朽化が進んでおります。地震に強い施設に更新し安定供給を図るために、平成20年度から、済みません訂正で、平成22年度までの3年間でポンプ棟の耐震化並びにポンプ設備の更新、併せて配水池の増設を行うものでございます。     </p> <p>       工期は平成23年3月14日を予定しております。総事業費につきましては、平成21年7月末契約済額で14億とんで600万円程になっております。     </p> <p>       工事概要でございますが、これも7つの工事に分離発注しております、工事名、上の3つがポンプ棟の建築に絡みます工事で、本体工事及び付帯電気及び機械設備でございます。     </p> <p>       次の3つの工事の機械設備工事・電気設備・中央監視設備、これはいわゆる設備工事でございます。     </p> <p>       一番下が配水池築造工事、これは土木工事となっております。     </p> <p>       それでは、次のA3版の図面をご覧ください。現施設、これを運転しながらの工事となります。敷地が限られている事もありまして、工程管理等、気を付けながら進めております。     </p> <p>       平成21年度は図の下側にあります機械棟を建設しまして、この中に滅菌設備、それから受変電設備、それから犀川浄水場、こちらで常時監視するための遠方監視設備等を収容いたします。     </p> <p>       これによりまして、今年度末には旧施設から新しい施設への切り替え、部分的な切り替えは可能になります。続きまして平成22年度には図の緑色部分、現ポンプ室及び中央にあります浄水池とありますが、こちらの解体をしまして、新配水池を建設していく予定になっております。     </p> <p>       説明については以上でございます。     </p> <p>       はい、有難うございました。     </p> <p>       ただいまの説明につきまして、ご意見・ご質問等ございますでしょうか。よろしいでしょうか。     </p> <p>       特にございませんようですので、(3)その他について、「アンケート調査結果概要」をよろしく願います。     </p> <p>       【長野市水道事業に関するアンケート調査の結果概要について】     </p>
------------	--

<p>事 務 局</p>	<p>上下水道局次長兼総務課長の小山でございます。私から「長野市水道事業に関するアンケート調査」の結果概要について、ご説明を申し上げます。</p> <p>前回の審議会でご説明申し上げましたが、アンケート調査は長野市の水道使用者4千人を対象に実施をし、2,258通、回収率は56.5%という状況の、返答をいただいた所でございます。</p> <p>今月末日までに冊子が完成し、9月からホームページ、そしてまた広報ながの9月15日号等でお知らせをしていく予定でございます。</p> <p>今日は、委員の皆様に必要な結果概要につきまして、ご説明をさせていただきます。</p> <p>それでは説明の方は、座ってさせていただきます。</p> <p>平成21年度「長野市水道事業に関するアンケート調査」概要版をご覧ください。</p> <p>それでは概要版の1ページをお開き願います。</p> <p>概要版につきましては、質問結果の数字を、そしてまた結果のコメントを掲載してございます。</p> <p>まず初めに「問1-1」で、長野市の水道水につきまして、「1」の安全性から「6」の水道水の総合評価までの満足度をお聞きしました。</p> <p>2ページをご覧ください。</p> <p>一番上の四角の中の結果のコメント中、下から2行目ですが水道水の総合評価については「満足」という解答が31.7%であり、「不満足」という回答が10.7%でありました。</p> <p>続きまして3ページをご覧ください。</p> <p>「問2-1」ですが、『地下水(井戸水)の利用状況』をお聞きしました。一番左の全体欄をご覧ください。</p> <p>地下水を「利用している」は8.3%であり、「利用していないが今後3年以内に利用する予定があり」が1.0%という結果でした。今後3年以内の地下水への転換は、あまり無いだろうという結果となった訳でございます。</p> <p>続きまして6ページをご覧ください。</p> <p>「問3-2」で『節水対策』についてお聞きしました。太線で四角に囲んである、結果コメントをご覧ください。</p> <p>「こまめに蛇口を閉めている」が全体で91.7%と最も多く、9割を超えております。1行飛びまして3行目ですが、『現在の一般家事用での節水機器の使用』は、多い順に「節水型洗濯機」が24.9%、「節水型水洗トイレ」が18.3%、「食器洗い機」が12.9%という結果で</p>
--------------	--

<p>会 長</p>	<p>ございます。</p> <p>続きまして7ページをご覧ください。</p> <p>「問4 - 1」で『水道事業のほとんどの経費が水道料金でまかなわれている、独立採算事業であることの認知度』についてお聞きしました。</p> <p>1番左の全体欄をご覧ください。「知っている」が34.1%、「知らなかった・特に意識した事はない」が43.8%で、あまり知られていないという結果になりました。</p> <p>続きまして8ページをご覧ください。</p> <p>「問4 - 2」で『水道料金についてどう感じるか』をお聞きしました。1番左の全体欄をご覧ください。「高いと思う」が47.5%と最も多く、次いで「妥当な水準だと思う」が30.6%、「特に意識したことはない」が13.2%という結果でした。</p> <p>続きまして、その下の「問4 - 3」で『高いとお答えの方に、その理由』をお聞きしました。一番左の全体欄をご覧ください。「下水道使用料と一緒に支払うから」が41.6%と最も多く、次いで一般家事用では「電気やガスなど他の公共料金と比べて」の17.6%、業務用では「大量の水を使っているから」が16.3%、と続けて以下となっております。</p> <p>続きまして9ページをご覧ください。</p> <p>「問4 - 4」で『長野市の水道料金の逡増制について』お聞きしました。一番左の全体欄をご覧ください。</p> <p>「現行のままで良い」が36.3%と最も多く、続いて「分からない」が29.6%となっております。一般家事用では「単価の差を小さくしたほうが良い」が9.1%、業務用では「単価の差を無くした(同一単価)のほうが良い」が12.8%という結果であります。</p> <p>最後に11ページをご覧ください。</p> <p>「問7 - 1」で『上下水道局のホームページをご覧になった事があるか』をお聞きしました。残念ながら「見た事がある」方は、7.8%という結果でありました。</p> <p>以上、主な結果についてご説明申し上げましたが、この他にも様々なご意見・ご要望をいただいております。アンケートの集計結果及びお寄せいただきましたご意見・ご要望等を踏まえ、局内で十分な検討を行い、お客様へのサービスの向上を図ると共に、経営の健全化に取り組んでまいりたいと考えております。以上でございます。</p> <p>はい、有難うございました。</p>
------------	--

<p>事務局</p>	<p>こういうアンケートは初めてとお伺いして、非常に回収率が高いと驚きました。概略、ポイントをピックアップしてのご説明でございましたけれども、ご質問・ご意見ございますでしょうか。</p> <p>どちらにお住まいの方がお答えになっているかって事は、現況では把握できるんでしょうか。</p>
<p>会長</p>	<p>はい、今回のアンケート調査をお願いするに当たって、私どもがどの地区と限定してしまいますと、色んな個人情報という部分からまずかったんですが、結果的に考えればアンケートを書いていただく方に自主的にお住まいはどちらですか？というような形の中で、自主的に言ってくれるのでしたら構わなかったんじゃないかと思っております。今回は地区を分かるようなアンケート調査の形をしなかったというような事で、次回やる時は、是非その辺も盛り込んでまいりたいと考えております。</p> <p>他にいかがでしょうか。</p> <p>例えばアンケートに限らず、前の2つの事項に関するご質問・ご意見でも結構でございます。</p> <p>よろしゅうございますか。</p> <p>はい、ありがとうございます。特段のご質問・ご意見はないものとさせていただきます。では、全ての会議を終了いたします。ご協力、有難うございました。</p>
<p>事務局</p>	<p>【閉会】</p> <p>柴田会長様、どうも有難うございました。</p> <p>これをもちまして、平成21年度第2回上下水道事業経営審議会の会議を閉会させていただきます。</p> <p style="text-align: right;">(会議終了14:22)</p> <p>会議終了後</p> <p>【視察】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 犀川浄水場</li> <li>・ 犀川浄水場改修工事</li> <li>・ 川合新田水源改修工事</li> </ul>